

練習では、ポジションテストはしたものの、試合で通常ではないポジションにつく選手が5か所、

カテゴリーが上の高校のスピード、パワーにどう対応するか、

初めてのポジションは緊張が高まります。

その緊張感の意識が高まり、イージーミスを防ぎ、これまでに発揮されなかった能力が

見出されました。

後は、流れのよってのポジションの入れ替えの変化にも効果が表れています。

浦和西高校戦、二本目はさすがにスピード、パワーを感じさせられましたが

課題の一つに対応できなかった部分です。

しかし、叡明高校戦、プレー中の捻挫で一人を欠いたなか、

勇気をもって、ゲームモデルを変えなかったことが、個々が成長したところです。

前回の試合から、格段の成長が見られます。

素晴らしかったと思います。

END